

全ての医療業種のお客様が、医療材料とオフィス用品をワンストップで購入可能に！

7月1日よりアスクル Web サイトにおいて医療材料販売を開始
～同時に医療材料の最短当日配送も実現し利便性向上、拡大する日本の医療市場を応援～

アスクル株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:岩田彰一郎、<http://www.askul.co.jp/>、以下、アスクル)は、これまで一般医療用消耗品やオフィス用品は「アスクル Web サイト」、医薬品・医療機器などの医療材料(以下、医療材料)は「アスクルメドモ」と2つの販売チャネルを通じ提供してまいりましたが、7月1日に両サイトを統合し、医療材料をオフィス用品と一緒に「アスクル Web サイト」においてワンストップで購入できるようになりました。これにより、医療業種のお客様が「アスクル Web サイト」を通じて医療材料をお買い求めいただけるようになり、販売できるお客様の範囲が拡大いたします。

アスクル メディカルサービスの販売チャネル統合と利便性向上

高齢化社会に伴い医療マーケットが拡大するなか、アスクルは2004年にメディカル事業に参入し、一般医療用消耗品やオフィス用品は「アスクル Web サイト」、医療材料は「アスクルメドモ」と2つの販売チャネルを通じ「メディカルサービス」を提供してまいりました。

販売チャネルが異なることにより生じていた様々なご不便を解決すべく7月1日に「アスクルメドモ」と「アスクル Web サイト」を統合。これにより医療材料がオフィス用品と一緒にアスクル Web サイトでご購入いただけるようになり、さらにご注文金額合計の1,000円(税込)以上で送料無料、従来最短翌日配送であった医療材料の最短当日配送が可能となりました。新しい医療材料購買プラットフォームの構築により医療業種のお客様がさらに便利にご利用いただけるサービスに生まれ変わりました。

お客様の声をご紹介します

本当にどんどん便利になりますね。これからもアスクルに期待しています！

こういったサービスを待ってありました！

多くの医療機関にとって本当にありがたいことだと思います！

1,000円以上で送料無料や最短で当日に届くなど、とてもありがたいです！

文具などと一緒に医療材料を購入できるのはとても助かります！

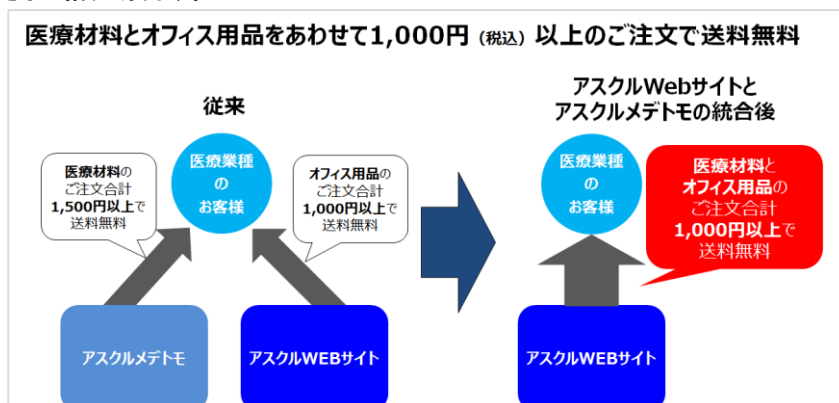
※サイト統合前の2016年6月、「オープン前記念キャンペーン」にてお客様にアンケートを実施。

サイト統合に関する主な特長

- ◎ 医療材料がオフィス用品と一緒にアスクル Web サイトで購入できるようになります。
- ◎ 1 回のご注文金額合計 1,000 円(税込)以上で送料無料となります。※1
- ◎ 医療材料も最短当日のお届けが可能となります。※2

※1 従来医療材料は、1 回あたり 1,500 円(税込)以上のご注文で送料無料でしたが、サイト統合により医療材料とオフィス用品のご注文金額の合計が 1,000 円(税込)以上で送料無料となりました。ご注文金額合計 1,000 円(税込)未満の場合は、送料 324 円(税込)をご負担いただきます。

※2 従来、最短翌日のお届けだった医療材料が、最短当日でのお届けが可能となりました。ただし一部商品、一部エリアで当日配送ができない場合があります。



オープン記念キャンペーン概要

サイト統合オープン記念として以下のキャンペーンを実施します。

- ◎対象期間: 2016年7月1日(金)~8月20日(土)午後6時まで
- ◎対象: アスクル Web サイトでエントリーのうえ、クイズに参加いただき「衛生/医療/介護」カテゴリーの医療材料をご購入いただいたお客様
- ◎プレゼント: アスクルスイートポイント※3
 - すべてのお客様にアスクルスイートポイント 100 ポイント
 - 抽選で 10 施設にアスクルスイートポイント 20,000 ポイント (期間中 1 回限り)



※3 アスクルスイートポイントの詳細は、<https://www.askul.co.jp/guide/knowledge/point/index.html> をご参照ください。

アスクルのメディカル事業は、「流通改革を通じて医療介護に貢献する」という事業理念のもと、今後も品揃えやサービスの向上を図り、お客様の利便性向上を追求してまいります。

<参考>アスクルのメディカル事業について

アスクルは、オフィス用品だけではなく医療用品もまとめてアスクルで購入できたら便利、という多くの医療関係のお客様の声に応えるべく、2004年1月にメディカル事業に参入しました。衛生用品・介護用品・薬局用品・白衣などの一般医療用消耗品デリバリーサービスのほか、注射・輸液や消毒液などの医薬品・高度管理医療機器などの医療材料デリバリーサービスを展開しており、アスクルの成長を牽引する事業の一つとなっております。

少子高齢化に伴う社会保障費の拡大や診療所・介護施設数の増加を受けて、アスクルのメディカル事業が対象とする市場規模は今後もさらなる拡大が見込まれます。

※ 本リリースに掲載の情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。